『PBA On-Air!』は、放送伝道の働きを
祈りと献げものによって共に担ってくださっている
PBA パートナーのための会報誌です。

2024 8-9
no.44

PBA オンエア On-Air!

キリストと一つになって

太平洋放送協会　理事長
矢木良雄
（インマヌエル桂町キリスト教会牧師）

**私たちがキリストの死と同じようになって、キリストと一つになっているなら、
キリストの復活とも同じようになるからです。（ローマ人への手紙 6章5節）**

いかがお過ごしでしょうか。酷暑の日が続いており、熱中症が心配されます。どうぞお気をつけてお過ごしください。

私たちの教会では、6月最後の礼拝は召天者記念礼拝でした。ちょうど前の日曜日に病床での洗礼式がありました。40年間忠実に礼拝に出席してくださったご家族のご主人でした。洗礼式の最後にしっかりとご自分でお祈りをされ、ほんとうに嬉しそうなお顔をされていました。

もう20年も前になりますが、日本を代表する神学者・熊澤義宣先生が書かれた『キリスト教死生学論集』の中に、ご自分の闘病体験を語る一文が載っていました。熊澤先生は重度の心筋梗塞で救急救命センターに搬送され、一週間、集中治療室で絶対安静を言い渡されます。酸素マスクを付けられ手足には点滴の管、寝返りもダメと念押しされます。絶対安静のベッドに横たわりながら、神学者として十字架を考えます。教会では十字架は自分の手の届かない、はるか高いところに燦然（さんぜん）と輝いている、でも自分にとっての十字架はどこにあるのだろう、そう思い巡らしていました。そうだ、自分の横たわっているベッドの下にある。無力の極み、人生のどん底にいる今、私を受け止めてくださる主の十字架が確かに自分の下にある、そのことを実感したと書いておられます。

つまり先生はベッドにいながら、冒頭のみことばのようにキリストと重なって一つにされたのです。それに気づいたというのです。イメージとしては、支えてくださるイエスさまの上に乗っかっている格好でしょうか。

2023年度のPBA事業報告書に、全国各地に与えられた放送伝道の恵みと結実として、5名の方々から受洗もしくは救いの知らせを受けたと報告されていました。もちろんこの他にも教会で受洗された方の中には「ライフ・ライン」「世の光」を見て、聴いてくださった方々が多くいらっしゃると思います。

5節のみことばを見ると、「キリストと一つになる」をはさんで、前後に、キリストの死と同じに、そしてキリストの復活とも同じにと、神さまが与えてくださる救いの恵みのすべてが約束されています。キリストの死と同じになるとは十字架によってすべての罪が赦されることですし、新しいいのちに歩み出すことです。復活には私たちに約束されたすべての恵みが含まれています。

放送伝道の働きは、見てくださる方々、聴いてくださる方々が「キリストと一つになる」ように福音をお伝えし、背後にあって祈り、放送を続けることです。ご一緒に頑張りましょう。皆さまの上に、神さまのご祝福が豊かでありますようにお祈りいたします。

証し 放送伝道の恵み

聖霊とともに

青森県放送伝道協力会
フォロアップ担当
笹森雅子
（弘前福音キリスト教会 会員）

2024年、PBA（太平洋放送協会）は創立73周年を迎え、青森県での「ライフ・ライン」放送も37年を数えます。私は2015年10月からフォロアップ担当を引き継ぎ、今に至っています。

この間、ICT（情報通信技術）の発達はめざましく、とりわけインターネットは世界をつなぐメディアとして進化し、いつでも、どこでも情報にアクセスできる社会となりました。

さらに幅広い業界・分野でAI（人口知能）が導入されています。特に、数年前からNHKの報道番組で「AI自動音声でお伝えしています」というキャプションが表示されるようになりました。一部のニュースをAIが読み上げ、流し聞きする分には何の違和感もありません。今や人間の声そのものがAI化され、公共放送でその音声が流れる現実と技術の進歩に驚くばかりです。

一方、神様の働きは古来、人間の手に委ねられてきました。キリストが十字架にかかり、復活されたその年の五旬節の日、約束の聖霊が降ったペンテコステから、福音宣教の働きは主の証人であるクリスチャンとキリスト教会に託されています。

この働きに携わるようになって、番組を制作し放送するために実に多くのスタッフ、各地区の委員が労されていることを知りました。メッセージを語る牧師、仕事や活動、生活を証しするゲストはもちろん、放送伝道を陰で支援している方々も、かけがえのない主の器です。違いや個性を持ったお互いが、神様の豊かさを現し、その恵みにあずかっています。それはAIにも何ものにも代えがたいパーソナリティであり、器であり、聖霊の働きです。

神ご自身であられる聖霊の導きに従い、神と人の前に謙遜に正直に仕えていきたいと思います。そして、この「ライフ・ライン」の放送が、広くグッドニュースの福音を伝え、主イエスの熱い愛、いのちが確実にお一人一人に届くよう、祈っています。いつの時代も聖霊が働いておられ、神のことばがむなしく地に落ちることはないのですから。

力あわせて

〔全国の放送伝道協力会を紹介します〕

群馬県「ライフ・ライン」テレビ伝道協力会
（略称：群馬ライフ・ライン）

「いつまでも残るものをすべての人に」
―群馬「ライフ・ライン」支援者集会報告―

支援者集会準備委員長
松野牧人

2024年5月25日（土）午後2時～4時に、福音伝道教団太田キリスト教会を会場に、群馬県「ライフ・ライン」テレビ放送伝道支援者集会を行いました。100名程の参加を想定していたのですが、実際の参加人数は63名で会場は空席が目立ちました。しかし、その内容はとても素晴らしいものでした。他地域の協力会や支援者の方々に、主の御栄光が現わされたことをお証しできればと思います。

群馬ライフ・ラインの実行委員会は、2023年8月から支援者集会準備委員会を立ち上げ、備えてまいりました。集会の目的は、「群馬県の周辺地域へのテレビ伝道への情熱を喚起し、奉仕者・献金・スポンサーを募るなかで、進んで献げる信仰者が共にあって喜ぶ時とする。また、テレビ伝道を継続するための励ましの場とする」とし、キャッチフレーズを「今こそ、この地域の全ての人に伝えるために」としました。4月中旬には関係各位にチラシとポスターを配布し、ニュースレターで祈りと参加を呼びかけました。

説教者は当初、実行委員長に依頼していたのですが、年度末になって急きょ番組メッセンジャーの関根弘興牧師にお願いすることにしました。2024年度の予算が立てられず、このままでは2025年度には放送ができなくなる可能性が出てきたからでした。

当日は快晴に恵まれました。第一部の礼拝では、関根牧師が、放送伝道はイエス様が伝えてくださった「いつまでも残るもの」である、「信仰と希望と愛」を人々に伝える働きであることをお語りくださいました。

第二部の放送伝道セミナーではPBA番組ディレクターの山本美砂子姉が、テレビ放送伝道が「いつまでも残るものを多くの人々に伝える働き」であること、それが、先に召されたご主人と岩井基雄牧師から自分に渡されたバトンであると思っておられることを語られ、他地域でのさまざまな取り組みの例もご紹介くださいました。

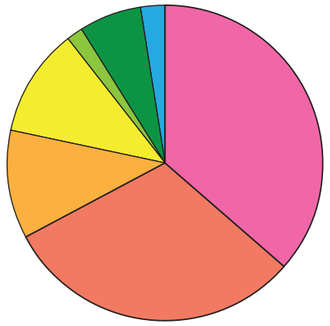
第三部の協力教会の証しでは、埼玉県熊谷市の教会の会員F兄が、「ライフ・ライン」を見て、番組に“安らぎ”を感じ、聖書通信講座を受講し、教会につながってクリスチャンとなられた経緯と、この働きの継続を願う思いをお語りくださいました。群馬県藤岡市の教会のS牧師は、現在WEBサイト「聖書チャンネルBRIDGE」を用いて、過去の番組をダウンロードしてそれを視聴する初心者集会を行っており、信じる人々が起こされていると報告してくださいました。その後、会場の皆さんで15分ほどの祈りの時を持ちました。最後に実行委員長の木暮達也牧師がお祈りをし、第四部の賛美と献金の時を持ちました。献金のアピールは会計担当の群馬県高崎市の教会のK牧師がしてくださいました。すると、想定の8倍以上の献金が与えられ、経済的危機的状況は当面の間、脱することができるめどがつきました。

当日の朝、私に与えられたみことばは、詩篇110篇3節でした。「あなたの民は　あなたの戦いの日に喜んで仕える。聖なる威光をまとって　夜明け前から。あなたの若さは朝露のようだ。」

今はまさしく、戦いの日が訪れているのかもしれません。この時代に諸教会が手を携えて協力し、祈り、主の戦いを戦う時、確かに主の栄光が現わされ、主の民は心からの賛美を歌い、自らを献げました。今こそ、この地域のすべての人に伝えるために働きましょう。すべての人のためにいのちを投げ出された主のために。

2022年度の会計のご報告

皆様からの尊いお献げものとお祈りに、心より感謝申し上げます。



PBA 維持献金	17,781,669 円	36.4%
PBA 特別献金	15,138,382 円	31.0%
「ライフ・ライン」	5,414,474 円	11.1%
「世の光」	5,330,045 円	10.9%
「めぐみの声」	835,804 円	1.7%
被災地放送継続支援	3,125,765 円	6.4%
その他	1,176,650 円	2.4%

＊「その他」は、会報誌献金・会報誌広告収入、字幕指定献金です。

いつも放送伝道のために尊いお祈りとご支援をありがとうございます。

収入につきましては、多くの方々による尊いお献げものに支えられましたこと、心より感謝申し上げます。

支出につきましては、コロナ禍で自粛されていた「番組のつどい」が多くの地域で再開され、各地を訪問する機会が多くありました。そのため出張費（制作編集費等に含む）が増え、また、２名の新しいスタッフを迎えましたので人件費の増加もありました。

その結果、収支差額につきましては、マイナス260万円で終えることができました。

そこから、指定のあった聖書チャンネルBRIDGE会計に約750万円を、被災地放送継続支援基金等に約310万円他を繰り入れさせていただきましたため、最終損益はマイナス1,350万円となりました。感謝をもってご報告申し上げます。

＜2023年度　収支概要＞　単位：千円（税込）

収入	PBA維持献金等	50,673
	PBA特別献金	15,138
	各地放送伝道協力会献金	110,515
	災害地域(被災地）放送継続支援献金	3,125
	字幕指定献金	255
	放送事業収入	141,008
	収入合計	320,714
支出	人件費（メッセンジャー、スタッフ）	77,932
	電波料	180,325
	制作編集費等	13,809
	建物管理費・地代・修繕積立金・水道光熱費等	12,150
	減価償却費	3,536
	被災地放送継続支援	3,400
	事業運営費	19,795
	租税公課（支払消費税、固定資産税等）	5,908
	利用料（ソフトウェア、WEBサービス）・振込手数料	5,308
	その他費用	152
	支出合計	322,315
	法人税・住民税及び事業税	1,012
	※収支差額	-2,613

※それぞれの必要のために、さらに以下を繰入れました。

聖書チャンネルBRIDGE基金	7,590
被災放送継続支援基金	3,125
字幕指定基金	255
2023年度 最終損益	-13,583

共に放送伝道をお支えください。献金はこちらからお願いします。

■ゆうちょ銀行　振替口座　00190-0-17121 一般財団法人 太平洋放送協会
■ゆうちょ銀行　〇一八（読み ゼロイチハチ）（店番018）普通預金　2249841 一般財団法人 太平洋放送協会
■みずほ銀行 九段支店（店番532）普通預金　1618687一般財団法人 太平洋放送協会

■WEB献金（Paypal、クレジットカード）　www.pba-net.com/partner

※お問い合せ・振り込みのご連絡は、PBAパートナー係（Tel.03-3295-4921）まで

番組へのお便り

福音番組に寄せられたお便りを紹介します。
番組を通して、キリストのいのちが多くの人のたましいに届いています。

ラジオ「世の光」

夜型の生活リズムになりがちなため、朝は起きるのが苦手です。しかし、放送を聴くことを楽しみにして起床しています。（岐阜県　Ｓさん）

聖書を読んでもわからないところがありますが、ラジオはわかりやすいです。これからも毎朝聴いて、聖書を少しでも理解しようと思っています。（山口県　Ｕさん）

毎朝ポッドキャストで聴いて、簡単ではありますが口に出して祈っています。神様の恵みを思い出し、毎日をスタートすることができています。（神奈川県　Ｋさん）

いつも朝、学校に行く前に聴いています。元気がもらえます。素敵な賛美歌、お話ありがとうございます。（宮崎県　Ｙさん）

今まで知らなかったキリスト教について知ることができて、有意義な時間です。今回、初めて感想を添えてハガキを書いてみました。（愛知県　Ｍさん）

スマートフォンで時間があるときに聴いています。何回も再生できて、今は週１回以上お話を聴けるので、充実した毎日になりました。（宮城県　Ａさん）

ボーイスカウトの活動でときどきキリスト教の施設を使わせていただくことがあります。御番組はradikoで必ず拝聴させていただいています。心が落ち着きます。（東京都　Ｔさん）

賛美の歌声がきれいでした。これからいろいろな賛美を紹介してくださるのを楽しみにしています。（富山県　Ｕさん）

テレビ「ライフ・ライン」

キリスト教にはあまり関心がありませんが、「ライフ・ライン」の番組は４～５年前よりときどき見ています。ここ１年ほどは毎回録画をしています。（静岡県　Ｔさん）

初めて拝見いたしました。とても素敵な番組ですね。気持ちがとてもゆったりしました。大事な教えを優しくお伝えしていただきまして、ありがとうございます。（神奈川県　Ｓさん）

毎週、楽しみに番組を拝見しております。特にバイブルコーナーは心から救われる思いで見ています。（北海道　Ｆさん）

聖書には興味があるのですが、なかなかとっつきにくかったです。この番組でわかりやすく紹介していただけるのでありがたいです。（大阪府　Ｔさん）

愛について深く考えさせられました。これからも自分の気持ちに偽りなく生きていこうと思いました。（福島県　Ｏさん）

いつもこの番組を視聴すると清らかな心持ちになります。聖書もいつか学んでみたいと思います。（埼玉県　Ａさん）

休みの日にコーヒーを飲んでテレビをつけていました。きれいな映像でのんびり見ていました。休みの朝に見るには、いい番組ですね。いい休日を過ごせそうです。（滋賀県　Ｉさん）

番組の中で先生方のメッセージに励まされたり、慰められたり、とても感謝しています。（群馬県　Ｉさん）

番組への反響数集計

2024/4～5月放送分（電話・メール等も含みます）

リスナー・視聴者の方が番組にお便りを下さることで、聖書を読み始め、教会に足を運ぶ大きなきっかけとなります。番組に多くの反響が寄せられるように、ぜひ、お祈りください。

	世の光	ライフ・ライン
お便りの件数	637 通	1069 通
「初めてお便りします」	45 通	184 通
「聖書通信講座を申し込みます」	11 通	4 通
「教会を紹介してください」	3 通	3 通

※「世の光」は「世の光」と「世の光いきいきタイム」を合計した数となります。

PBA スタッフ募集

福音宣教のために、共に労する仲間を募集しています。

募集内容	正職員　若干名（経験不問）
業務内容	福音番組の放送・制作・配信に関わる事務管理業務（総合職）
就業場所	東京都千代田区神田駿河台 2-1 OCC ビル 6F　（JR 御茶ノ水駅 お茶の水橋口より徒歩２分）
就業時間	9:30 ～ 18:00（休憩時間 60分）　＊時間外労働あり
休日休暇	週休２日（土・日）、祝日、有給休暇、年末年始休暇、クリスマス休暇
給　　与	(1) 当会規定による　(2) 各種手当あり　(3) 昇給あり　(4) 賞与あり　(5) 通勤費別途支給
加入保険	健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険
その他	試用期間あり（３か月）
応募資格	プロテスタント教会所属の受洗したクリスチャンで、PBA 信仰基準に同意いただける方 新しいことに積極的にチャレンジする気持ちのある方歓迎！
応募方法	メールもしくは電話でお問い合わせください。 Email：mail@pba-net.com　TEL：03-3295-4921　採用担当まで

●教会紹介動画をつくってみる
●教会のホームページをつくる
●礼拝の映像配信をはじめる
●無料デザインツールCanvaの使い方・活用講座
●健康体操　～教会で楽しく始める体の育み～

教会の働きを広げるために

BRIDGE オンライン講座

秋期講座（９月開始）申込み受付中！

全国の教会を対象として開催した春期講座（5月～ 7月開講）には、31教会が参加してくださいました。現在、9月スタートの秋期講座の参加申し込みを受け付けております。一部有料コースがありますが、基本的に費用はいただきません。コースによって機材のプレゼントや貸与がありますので、ぜひこの機会にご活用ください。※『健康体操～教会で楽しく始める体の育み～』は10月開講となります。

＜受講者の声＞
◆教会のホームページをつくる
今回、この講座を受講して、新たなホームページを立ち上げようと思っています。まだ勉強と時間が必要ですが、自分がイメージしたホームページ作成ができそうです。（60代）
◆礼拝の映像配信をはじめる
松田聖一先生の講義は、学んですぐ実践するスタイルでしたので、一方的に学ぶだけでなく、実際に取り組めてよかったと思います。（50代）
◆無料デザインツールCanvaを使ってサムネイルをつくろう
とても学びが深かったです！　知らないツールについて知ることができて、よかったです！（10代）

こちらのWEBサイトからお申し込みください。
教会単位でのお申し込みを受け付けています。
詳しくはサイト内の「参加対象」をご参照ください。

bit.ly/bridge-online
■お問い合せはこちらまで
担当：ウィルソン、後藤　電話：03-3295-4921

PBA パートナーの広場

PBA とパートナーの皆様、
パートナーの方同士の交流の場です。

パートナー係から

厳しい暑さが続いていますが、パートナーの皆様いかがお過ごしでしょうか。

いつも温かいお祈りとお献げものをもってご支援くださり、心から感謝申し上げます。

コロナ禍以前、PBA では６月を「放送伝道月間」として、首都圏の教会を訪問し、放送伝道の年間報告と支援のお願いをさせていただいていました。先日、あるパートナー教会がお招きくださり、礼拝後にお時間をいただき、放送伝道の恵みと結実について分かち合わせていただきました。その教会には、「ライフ・ライン」にゲスト出演された方もおられ、テレビ番組はよく知られていますが、ラジオ番組「世の光」を改めてご紹介することができたこと、また「ラジオやテレビでなければ福音を届けることのできない方々がいる」ということを、改めて共有させていただけたことは大きな恵みでした。

多くのパートナーの皆様とは、直接お会いしてお話しすることはできませんが、福音番組が多くの方々に知られ、視聴されるお一人おひとりのたましいにイエス・キリストの平安と希望が届いていきますよう、これからも皆様と心を合わせて祈ってまいりたいと思います。どうぞ続けてのお支えをお願い申し上げます。

ご献金の際に、払込取扱票等にコメントを添えてくださる方がいらっしゃり、スタッフはとても励まされています。いくつか紹介させていただきます。

- 「ライフ・ライン」のメッセージにいつも力をいただいています。
- 毎朝、皆様のお働きのために祈っています。
- 牧師の先生方の名前を一人ひとりあげて祈っています。
- PBA のお働きに心より感謝しております。ありがとうございます。
- 今月も貴放送伝道を通して人々のたましいに福音のみことばが届きますように祈ります。
- いろいろ大変な時代ですが、そうであるからこそ、この福音放送が用いられますようお祈りいたします。
- 「世の光」を毎日聴いております。温かいメッセージが日々たましいに響いて感謝しております。
- いつも放送伝道の働きを感謝しています。スタッフの皆様に主の祝福がありますように！

「PBAパートナーの広場」についてのお問い合わせはこちらまで
Tel.03-3295-4922（PBA パートナー係）

ホッとひと息 めぐみの声

2024年 8月号

CDでお届けする番組です

田村治郎牧師

飛田紀代美アナ

今年度からほぼ３か月に一度お届けしている「めぐみの声」、８月号は福音落語家のゴスペル亭パウロさんこと小笠原浩一さんをゲストにお迎えします。キリスト教にも落語にも興味のなかった小笠原さんが、いかにして福音落語家になったのか？　そのいきさつと、落語「長野政雄物語～塩狩峠・旭川編」をご披露くださいます。

夏の男“たむじー”こと田村治郎牧師もパワー全開！　バイブル・メッセージをお楽しみに。楽しいトークで暑さに負けない元気をお届けします。

■購読は無料です。ぜひお申し込みください！
- 視覚障害者、晴眼者、“どなたでも”お申し込みいただけます。
- お申し込みいただいた方に番組 CD をお届けいたします。（返却の必要はありません）
- 年会費・送料はかかりません。無料でお楽しみいただけます。
- 番組は年４回発行します。
- 番組のインターネット配信も予定しています。

お申し込み・お問い合わせ
m-koe@pba-net.com　Tel. 03-3295-4921
番組「めぐみの声」係

番組は、教会や皆さまからの放送伝道への献金によって作られています。これからもご支援をよろしくお願いいたします。

RADIO 世の光 朝一番のビタミン

「世の光」

[岩手]	IBCラジオ	(月)〜(土)	5:15am
[山形]	YBCラジオ	(月)〜(金)	5:05am
[福井]	FBCラジオ	(月)〜(金)	6:40am
	〃	(土)	5:45am
[中京広域]	東海ラジオ	(月)〜(土)	5:40am
[岐阜]	ぎふチャンラジオ	(月)〜(土)	6:10am
[鳥取・島根]	エフエム山陰	(月)〜(金)	6:15am
[広島]	RCCラジオ	(月)〜(土)	5:05am
[山口]	KRYラジオ	(月)〜(土)	5:20am
[徳島]	四国放送ラジオ	(月)〜(金)	5:15am
	〃	(土)	6:00am
[宮崎]	MRTラジオ	(月)〜(土)	5:10am

「世の光いきいきタイム」

[北海道]	HBCラジオ	(日)	6:20am
[宮城]	TBCラジオ	(土)	5:10am
[茨城]	LuckyFM	(日)	7:10am
[栃木]	CRT栃木放送	(日)	6:15am
[関東広域]	文化放送	(日)	5:35am
[富山]	KNBラジオ	(日)	7:00am
[長野]	SBCラジオ	(日)	7:10am
[石川]	MROラジオ	(日)	6:45am
[中京広域]	東海ラジオ	(日)	26:00[=(月) 2:00am]
[愛媛]	南海放送ラジオ	(日)	7:05am
[徳島]	四国放送ラジオ	(日)	6:45am
[熊本]	RKKラジオ	(日)	5:45am
[長崎・佐賀・福岡]	NBCラジオ	(日)	6:40am
[沖縄]	ROKラジオ沖縄	(土)	6:45am

radio-yonohikari.com

TV ライフ・ライン 心にやすらぎと希望を！

[北海道]	HBCテレビ	(日)	4:45am
[青森]	ATV青森テレビ	(土)	5:00am
[福島]	FTV福島テレビ	(日)	5:30am
[群馬]	群馬テレビ	(日)	7:00am
[埼玉]	テレ玉	(土)	8:00am
[千葉]	チバテレ	(土)	7:00am
[神奈川]	tvk	(日)	8:30am
[新潟]	BSNテレビ	(土)	5:00am
[静岡]	Daiichi-TV	(土)	4:30am
[滋賀]	BBCびわ湖放送	(土)	8:00am
[京都]	KBS京都TV	(土)	6:30am
[兵庫・大阪]	サンテレビ	(日)	7:00am
[沖縄]	OTV沖縄テレビ	(土)	5:30am

tv-lifeline.com

でんわ世の光 いつでもどこでも聞ける 3分間日替わりメッセージ

札幌	011-299-5870	新潟	025-272-3592
岩手	019-653-4040	福井	0776-33-5943
山形	023-642-3458	名古屋	052-763-4090
水戸	029-273-9494	大阪	06-6467-4032
土浦	029-874-5577	広島	082-253-7320
石岡	0299-22-4891	山口	083-927-6870
宇都宮	028-658-9919	徳島	088-631-8123
東京	03-3291-9061	那覇	098-932-0605（休止中）

福音コンテンツ満載のWEBサイト
聖書チャンネル BRIDGE
www.seishobridge.com
豊富なコンテンツ
誰でも簡単に
安心して使える

好評発売中！
バイブルメッセージ集
揺るがない 平安がここに
大好評の「世の光」「ライフ・ライン」バイブルメッセージ集。待望の新刊です。プレゼントや冠婚葬祭の引き出物などにも最適です。ぜひご利用ください！
300円＋税

■ご購入・お問い合わせ
いのちのことば社 Tel.03-5341-6911 www.wlpm.or.jp

ムラサキスポーツ MURASAKI SPORTS | RIDE LIFE
〒110-0005 東京都台東区上野7-14-5
TEL 03-5806-1155 FAX 03-3842-3424

共に放送伝道をお支えください。
献金はこちらからお願いします。

■ゆうちょ銀行 振替口座 00190-0-17121 一般財団法人 太平洋放送協会
■ゆうちょ銀行 〇一八（読み ゼロイチハチ）（店番018）普通預金 2249841 一般財団法人 太平洋放送協会
■みずほ銀行 九段支店（店番532）普通預金 1618687 一般財団法人 太平洋放送協会
■WEB献金（Paypal、クレジットカード） www.pba-net.com/partner
※お問い合せ・振り込みのご連絡は、PBAパートナー係（Tel.03-3295-4921）まで

PBA On-Air! No.44 2024.8-9
2024年8月1日発行（隔月発行）
編集・発行 一般財団法人 太平洋放送協会（PBA） 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-1 OCCビル
Tel. 03(3295)4921 Fax. 03(3233)2650 www.pba-net.com mail@pba-net.com
聖書本文は、原則として『聖書 新改訳2017』（©新日本聖書刊行会）を使用しています。